

第 55 回 クリーンハイクのまとめ

労山部 平尾 繁和

□5月19日(日) 8:30~10:30 引続きセミナー(登山教室第2回)・春のふれあいのつどい

天候にも恵まれ無事終了しました。ご苦労様でした。

登山教室の開校式(第1回)での呼びかけにより受講者全員の参加がありました。

参加者は、会員24名、受講者14名の合計38名(交流部5名はふれあいの集い準備)

□甘南備山 各コースと参加者

①大住西バス停 生協西~竜王野外活動センター~三角点~管理道路~芝生広場

会員11名(伊藤典、竹原絹、竹原順、田中正、玉井、土岐、徳田、山下隆、倉光、河野、山田)

受講者8名(井上、河村、竹村、玉置、中井、牧之瀬、山口、吉田)

クリーンハイクアピールを皆で一読し、出発。人数が多いので同じ道を歩き、途中以前に家庭ゴミその他のゴミがたくさんあったところへ平松さんの娘さんがかわいい絵で「ごみを捨てないように」と書いてくださっている看板をみました。そこは、今は草が繁りゴミはありませんでした。一ヶ所ヤカン、ポット、バッテリー等のゴミはありましたが、皆で手分けして最後まで運びました。「クリーンハイクアピール」を人数分コピーして配ってくださったので、みなさん持ち帰りたぶん再度読んでくださり山友会って山登りだけでなく自然を大切にしていることも知っていただけだと思います。(河野)

②健康ヶ丘バス停

山手幹線~遊歩道~登山口手前右折~吉やんの滝~三角点~管理道路~芝生広場

会員2名(伊庭・染矢)、受講者5名(今村、近本、永江、原田、森本)

今年はドライバーに沿線のゴミ収集のアピールが出来ればとバス停から歩道のゴミ拾い(車道はひどくて限がないのでパス)信号等車が停車する付近やコンビニの前にはたくさんのゴミ特に煙草のポイ捨ての多いのはがっかり。遊歩道のベンチ付近にも煙草の吸殻。何の為のベンチなのでしょう?登山道にはタオルの落とし物や飴の袋等小さいナイロン袋くらいでした。(染矢)

③薪幼稚園下 薪幼稚園下~薪登山口を会員11名、受講者1名で実施

登山口から3つに分かれました

A:登山口~旧登山道~尾根の小径~三角点~草木の森~藤棚~三角点~尾根の小径~甘南備神社~展望台~にしきぎの小径~管理道路~芝生広場

会員6名(秋山、小川、藤村、森本、平松、山下剛) 受講者1名(永井)

集合場所から薪登山口へ、駐車場は以前よりは少なかった。拾ったゴミの大半は此処までのゴミでしたがいつも乍らタバコの吸殻が多かった。登山道ではいくつか拾う程度しか有りませんでした。今回のクリーンハイクでは台風による倒木また防火水槽横の木々が不審火により黒く焦っているのに心を痛めました。色々な道を覚えたり甘南備山が綺麗になったのが何よりでした。(平松)

B:登山口~管理道路~キンモクセイの径~甘南備神社~展望台~最初の左手の径~管

理道路 会員 3 名 (木元、下坂、平尾)

今回初めて、管理道路へショートカットするキンモクセイの径と展望台から最初の左手の径へ入りました。どちらも傾斜が急であり歩かれていないようでゴミは殆どありませんでした。管理道路に少しと神南備神社付近に菓子袋が落ちていたくらいでした。(平尾)

C:登山口～芝生広場 記念植樹準備 会員 2 名 (赤松、中田)

□ゴミの回収 昨年より回収量が倍くらい増えました。
可燃ゴミ 4.6 k g、不燃ごみ 12.87 k g (京都労山に報告)
20 日 (月) 甘南備園に持ち込み完了 (事前の連絡で無料を再確認)

□とりくみ
不法投棄箇所の汚損した看板の取替 (4/4 例会時)
京田辺市環境課へゴミ袋の申請、受取 (4/4)
竜王からの登山道の所有関係について問合せ (4/4、4/11) 倒木の伐採に関して
京都労山から資材受取・配分 (5/16 部会)
クリーンハイクアップの読み上げ (5/19)
土壌調査 (5/19)、神南備神社前と山頂の 2 ヶ所で土壌採取、京都労山へ送付



③薪から登山口に向かう

教育部 中田 繁男

登山教室 第 2 回講座 10:30~12:00

登山教室の参加者 (14 名) には山の大切さを理解できるように、クリーンハイク活動に参加をお願いしました。各集合場所からゴミを抱えて甘南備山・芝生広場に集まってきました。

登山教室の講座として副部長 (下坂) の音頭で 3 班に分かれて、今日の講座テーマである登山の基本技術として基本装備の解説、装備の使い方、選択方法等を具体的に説明を開始した。ザックの担ぎ方等を教室のメンバーは熱心に受講、体験してもらった。入会間もない会員数名が基本的な登山の説明内容に飛び入り受講が見られた。

教育部として毎年恒例のロープワークを部長 (中田) が実施した。毎年繰り返し実施していますがすぐに忘れられています。会員の登山技術の基礎レベル向上のため訓練が必要です。(簡易ハーネス、エイトノット、半マスト、フィッシャーマンズ・ノット) ロープワークが全員出来るように実施訓練出来た。途中から若林さんも加わり学び合いました。登山教室の講座のあとは交流部の春のふれあいのつどいに参加して、会員との懇親を深められた。

当日は風の強い日でしたが晴天でした。交流部では朝から二班に分かれ甘南備山芝生公園「春のふれあいの集い」の準備に取りかかりました。

一班はブルーシートや机運び飲み物類の調達をし、二班は前日から仕込んでいたカレー・ご飯・サラダ・デザートの準備をしました。

やがて甘南備山芝生公園に山友会のクリーンハイク参加者や教育部主催の初心者登山教室参加の方々が集まりふれあいの集いが始まりました。

カレーライスは思いの外早く完食となり、大林さん手作りのサラダやデザートも大好評でした。

平松さんが持参した手作りのアイスクリームを最後にいただき、皆さんのお腹が満腹となったところで、集いもお開きとなりました。

今年は、会員以外の方も交え色々と談笑し賑やかなふれあいの集いとなり部員一同たいへん喜んでおります。参加された皆様のご協力もあり、とどこおりなく終り有り難うございました。

赤松会長。小川山行部長
による40周年の記念植樹



美味しいカレーやサラダを
早く賞味しようと並ぶ参加者

